

2021 年度事業計画書

特定非営利活動法人 せんだいアビリティネットワーク

1 事業実施の方針

本 NPO 法人は、2005 年 4 月の活動開始から 15 年が経過し、今期が 16 年度目となる。振り返ると活動開始時は常勤職員 2 名とアルバイト職員 1 名という体制であったが、今日、常勤職員 11 名と非常勤職員 3 名という職員体制に成長し、担っている事業も、「仙台市障害者 IT サポートセンター事業」の 1 つの状況から、現在は、その後継事業である「仙台市障害者バーチャル工房事業」、続いて「仙台市重度障害者コミュニケーション支援センター事業」、「伝の心カスタマーセンター事業」、就労継続支援 B 型事業所、「みやぎ障害者 IT サポートセンター事業」と事業も障害のある方の IT 機器の利活用支援から、IT 機器を活用した就労支援や IT 機器を活用した意思疎通支援、同時に活動地域も仙台市での活動から、宮城県域へと拡大してきた。

一方で、職員の高齢化に伴う引退の動きも出始めている。今期は、新しい職員が加わることから、事業継続に向け、技術や知識の「継承」をキーワードに取り組んでいく 1 年にしたい。

【2020 年度せんだいアビリティネットワーク実施事業の枠組み】

事業名	事業内容	事業名・活動内容
1. IT 支援事業	1. IT 講習 (1. 仙台市バーチャル, 2. 宮城県) 2. IT サポート事業 (1. 仙台市重コミュ, 2. 宮城県) 3. パソコンボランティア業務 (宮城県) 4. IT 支援関連事業	障害者バーチャル工房事業 重度障害者コミュニケーション支援センター事業 障害者 IT サポートセンター事業 1. 意思伝達装置等の機器販売 2. 収入獲得支援 (依頼対応)
2. 福祉支援事業	1. 自助・自立のための支援事業 2. 福祉支援関連事業	協議のみ 福祉名刺 卓上カレンダー販売
3. 各種委託事業	1. ホームページ更新委託 2. 伝の心カスタマーセンター業務委託	ホームページ更新作業委託 伝の心カスタマーセンター業務 レンタル品の検品業務
4. 資格認証事業	1. 重度障害者 ICT 支援コーディネータの資格認証	申請に対する審査・資格認証
5. 障害福祉サービス	1. 障害者就労継続支援 B 型事業所	生産活動機会の提供 就労に必要な知識や能力の訓練
6. その他助成事業	1. ソフトバンク・ソーシャルチャレンジ	研究開発や成果発表

1. IT 支援事業

前年度に引き続き、仙台市委託分でのバーチャル工房事業 (IT 講習 1. 1. 1.) と重度障害者コミュニケーション支援センター (IT サポート 1. 2. 1.)、宮城県委託分となる「みやぎ障害者 IT サポートセンター (IT 講習 1. 1. 2. ・IT サポート 1. 2. 2. ・パソコンボランティア 1. 3.)」の事業を通じて、定款に定めている IT 支援事業 (IT 講習, IT サポート, パソコンボランティア) に取り組んでいく。

1. 1. IT 講習事業

1. 1. 1. 仙台市障害者バーチャル工房事業

仙台市障害者バーチャル工房事業では、前年度からの「個人事業主を目指す」という方針を継続させ、専門的な講習に取り組んでいく。講習内容として、HTML・CSS 講座、二つの画像編集講座 (ビットマップ画像・ベクター画像)、動画編集講座、デザイン概論講座、3DCAD に関する入門と応用講座、の計 7 講座を計画している。

また、前述の講座の開催ほか、講座後のフォローとして Google Meet や Zoom 等を用いたオンライン

でのバーチャル工房活動への挑戦していく。

受講者数の見込みとして、1講座あたり5名を見込んでおり、7講座計35名を予定している。

1. 1. 2. みやぎ障害者 IT サポートセンター

従来からの集合研修である「IT講習」と「スキルアップ研修」を統合し、新たな区分として講習業務に取り組んでいく。また、集合研修に参加が困難な方向けの「訪問講習」についてはこれまで通り取り組んでいく。

開催規模として、集合型講習は概ね1回3時間程度の講習を30回以上とし、訪問講習は15名に対して、1人あたり3回以上を見込んでいる。

1. 2. IT サポート事業

1. 2. 1. 仙台市重度障害者コミュニケーション支援センター

活動拠点を仙台市障害者総合支援センター（泉区泉中央）へ移転させ、関係機関と連携しやすい環境で支援活動に取り組んでいく。

また、新しい職員を迎えて、ベテラン職員のケースの引き継ぎを行っていく。

更に本事業の管轄である仙台障害者総合支援センターとの話題として、病状の初期段階からの対応を開始し、年間24名（月2名）程度を見込み新規利用者の拡大をはかっていく。この際、これまでの利用者に対する支援状況に影響が出ないようにバランスをとりながら進めていきたい。

関連する取り組みとして、引き続き災害時個別支援計画の推進や、訪問看護ステーション等での意思伝達装置に関する支援者向けミニ講習会を推進していく。

1. 2. 2. みやぎ障害者 IT サポートセンター

引き続き、運営拠点にて、宮城県全域を対象に、訪問・電話・FAX・メール・来所対応等により、障害のある方のパソコン等のIT機器の利用支援を実施する。障害のある方のパソコン等のIT機器の利用支援については、本NPO法人の得意とする分野であり、これまでの経験や重度障害者コミュニケーション支援センター事業と協力体制を築き取り組んでいく。

1. 3. 「パソコンボランティア業務」

前年度に引き続き、宮城県障がい者福祉協会の協力の下、「養成業務」の実施と「派遣業務」からなるパソコンボランティア養成等業務に取り組んでいく。

養成業務

本年度は、県民を対象にしたパソコンボランティア養成講座を宮城県障がい者福祉協会との連携により取り組んでいく。

新たな挑戦事項として、視覚障害と重度障害等の障害区分に特化した内容をもうけ、受講者による選択方式の導入を検討する。

派遣業務

パソコンボランティア登録者の活動を支援するための事業である派遣事業を継続する。引き続き、活動を必要としている当事者とのコーディネート。ボランティア保険への加入。活動に要する費用などを支給するなどの業務を担っていく。派遣数については、概ね50件程度を見込んでいる。

1. 4. IT 支援関連事業

1. 4. 1. 収入獲得支援事業

収入獲得支援事業については、就労継続支援 B 型事業所への参加により利用者負担が発生するなど、不利益が発生する障害者に対し、該当者が得意とする「キーガード製作」を中心に取り組む。

これまで取り組んできた横断幕等の「印刷関連」、 「データ入力」については、積極的に就労継続支援 B 型での生産活動機会の提供や就労に必要な知識や能力等の訓練事項として取り組んでいく。

1. 4. 2. 支援機器の導入支援

前年度に続き対応地域を仙台市内に特化させて支援機器導入支援を継続させる。

2. 福祉支援事業

「自助自立のための支援事業」と「福祉支援関連事業」からなる福祉支援事業に取り組む。

2. 1. 自助自立のための支援事業

自助自立のための支援事業は、協議のみとする。

2. 2. 福祉支援関連事業

福祉支援関連事業では、引き続き福祉名刺・卓上カレンダーの障害者作品の販売を継続すると共に、販路拡大を図っていく。

3. 各種委託事業

各種委託事業では、次の 1～2 について実施する。

3. 1. ホームページ更新委託

就労継続支援 B 型事業所での取り組みの他、仙台市の委託事業であるバーチャル工房事業においても、オンラインでのバーチャル工房活動を試みる。二つの就労支援事業と連動させながらホームページ制作や更新作業に関する委託業務を継続させる。

3. 2. 「伝の心」カスタマーセンター業務委託

「伝の心」カスタマーセンター業務を継続させる。取り組む業務として、従来の電話対応の他に、意思伝達装置のレンタル事業の検品・整備を実施する。

4. 資格認証事業

新設する新 3 級に対応し、申請者に対し資格認証を実施する。初年度は 15 名程度を見込んでいる。

5. 障害福祉サービス

平成 29 年度に取り組み始めた、障害者総合福祉法に基づく就労継続支援 B 型事業所「せんだい庵」（1 日利用定員 20 名）を引き続き運営していく。

工賃の発生する作業として、「Web 製作や更新作業」「カッティングシート加工」「文字・音声データ入力」「3D モデル作成・出力」「動画のデジタル化」「アンケート集計作業」「大判印刷」「写真撮影」「パンフレット立て作成」「機器販売事業書類等作成作業」「封筒への封入作業」「画像加工」「動画編集」「Web チェック作業」を提供し、作業量も増やしていく。また、利用者の作品をホームページ等を使い広く公開し、利用者の就労や新規受注先獲得に働きかける。新たな生産作業の開拓にも取

り組み、作業量の底上げを試みていく。

さらに、知識・技能を高める訓練として、書類作成、画像加工、動画編集、HTML5&CSS3 ならびに WordPress を用いた Web 製作、3D モデル作成から 3D プリンタへの出力、カッティングプロッターを活用したポップアップカードの作成といった各プログラムに加えて、スケジュール管理、就労パスポートの作成、面談練習、ビジネスメール練習などの就職を見据えたプログラム、各リモートツールを用いた在宅ワークの訓練プログラムを提供していく。

また、さらなる利用者の獲得にあたっては、法令の一部改正により在宅利用参加要件が緩和された関係で、当事業所の利用者受入可能人数が増加した。新型コロナウイルスへの感染対策の観点から訓練作業室内の人口密度を下げるため、通所利用者は 1 日に 4 名程度の参加とし、主に在宅利用者に向けて募集をかけていく。また現在登録している利用者の安定した利用を支援し延べ利用者数の増加を目指す。

開所から 4 年目の今年度は、新型コロナウイルスの影響がいまだに強い状況での運営となり、感染対策を徹底の上で在宅サービスの提供を主軸に難局に対していく。利用者の就労継続支援 A 型事業所や就労移行支援事業所、就労への移行について、各種評価ツールや外部機関とも連携をはかり取り組んでいく。

今年度中に 1 日平均利用者数 10 人、平均月額工賃 5,000 円以上を目指す。

6. その他 助成事業等

ソフトバンク・ソーシャルチャレンジ

ソフトバンクから 1 年間の契約延長を提案され、難病患者等へ Pepper を活用する研究が延長可能となった。

これまで ALS 患者等を対象に実施してきた、Pepper のアバターの活用で蓄積した経験をもとに、昨年度実施が困難だった、子供を対象とした新たな研究を実施する予定である。

学校に通えていない子供や家族、支援者等へヒアリングを行い研究のテーマを明確化し、教育の場面で有効なシステムを検討する。

以上の事業以外として、本法人の理事や会員の協力を得ながら新規会員拡大を本格的に推進してゆきたい。更に、各種助成金・補助金獲得の努力を続け、財政基盤強化を図ると共に、環境整備や各種事業の展開能力拡大を図ってゆく。

令和3年度（2021年度）事業計画書

特定非営利活動法人 せんだいアビリティネットワーク

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日	実施予定場所	従事者の 予定人数	受益対象者の範 囲及び予定人数	支 出 見込額 (千円)
1. IT支援事業						
1. IT講習事業	<ul style="list-style-type: none"> ・IT講習 (ハブチャル) HTML・CSS 画像編集1 画像編集2 動画編集 3DCAD入門 3DCAD応用 デザイン概論 ワークフロー (ITサポートセンター) 集合講座 訪問講座 	4/1-3/31 (別途、日程 計画による)	宮城県障害者 福祉センター等	2名	障害者 30人	8,866
2. ITサポート事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ITサポート (重コミュ) (ITサポートセンター) 		仙台市内 宮城県域	6人 3人	重度障害者 80人程度 障害者 延べ550人程度	
3. パソコンボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンボランティア 養成講座 派遣事業 		宮城県域	2人	県民10人程度 障害者延べ50人程度	
4. IT支援関連事業	<ul style="list-style-type: none"> ・支援機器導入 支援 I型 ・収入獲得支援 キーボード製作 I型 	4/1-3/31 (随時)	・SAN事務局及 び障害者宅	2人 3人	<ul style="list-style-type: none"> ・ALS等患者 15人程度 ・障害者 10人程度 	2,200
2. 福祉支援事業						
1. 自助・自立のための支援事業	協議のみ					
2. 福祉支援関連事業	<ul style="list-style-type: none"> 障害者作品販売 事業 ・福祉名刺 ・卓上カレンダー 	4/1-3/31 (随時)	SAN事務局	2人	<ul style="list-style-type: none"> ・市民延べ160人 ・障害者1人 	150

3. 各種委託事業						
・業務委託	1. HP更新委託 I型	4/1-3/31 (随時)	SAN事務局	3人	障害者3人	250
				3人		
	2. パシフィックプライ株式会社 (伝の心コールセンター業務) I型		パシフィックプライ株式会社仙台営業所	3人	障害者延べ300人	
4. 資格認証事業						
・重度障害者ICT支援コーディネータの資格認証	・新3級対応 ・申請への審査 ・資格認証	4/1-3/31 上半期及び 下半期の 計2回認証	SAN事務局	3人	学生15人	0
5. 障害福祉サービス						
・就労継続支援B型	・生産活動の機会提供 ・就労に必要な知識や技能の訓練	4/1-3/31	就労継続支援B型事業所内	4人	障害者 20人程度	1,994
6. その他						
・助成事業	ソフトバンクソーシャルチャレンジ	4/1-3/31		1人		

2021年度 特定非営利活動に係る事業 会計収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 せんだいアビリティネットワーク

科目	金額(単位:円)		
I 収入の部			
1 会費収入			
個人正会員会費収入	150,000		
団体正会員会費収入	200,000		
個人賛助会員会費収入	30,000		
団体賛助会員会費収入	100,000		480,000
2 事業収入			
①IT支援事業収入			
・IT講習・サポート事業収入	45,818,900		
<バーチャル工房事業>		1,401,400	
<重度コミュニケーション支援事業>		28,803,000	
<みやぎ障害者ITサポートセンター>		15,614,500	
・IT支援関連事業収入 I型	5,500,000		
<支援機器導入支援>		5,000,000	
<収入獲得支援>		500,000	
②福祉支援事業収入	200,000		
・自助・自立のための支援事業収入		0	
・福祉支援関連事業収入		200,000	
③各種委託事業収入	3,000,000		
・ICT事務委託		0	
・ホームページ更新委託 I型		500,000	
・伝の心カスタマーセンター業務委託 I型		2,500,000	
④資格認証事業収入	45,000		
⑤障害福祉サービス(就労継続支援B型)	16,552,800		
<訓練等給付費収入>		14,752,800	
<就労支援事業費収入>		1,800,000	71,116,700
3 助成金・補助金収入			
	0		0
4 寄附金収入			
	0		0
5 雑収入			
預金利子	1,000		1,000
6 その他			
	0		0
当期収入合計(A)			71,597,700
前期繰越収支差額			115,858
収入合計(B)			71,713,558

科目	金額(単位:円)		
II 支出の部			
1 事業費			
①IT支援事業支出			
・IT講習・サポート事業支出	8,866,900		
<バーチャル工房事業>		741,400	
<重度コミュニケーション支援事業>		3,669,000	
<みやぎ障害者ITサポートセンター>		4,456,500	
・IT支援関連事業支出 I型	2,200,000		
<支援機器導入支援>		2,000,000	
<収入獲得支援>		200,000	
②福祉支援事業支出	150,000		
・自助・自立のための支援事業支出		0	
・福祉支援関連事業支出		150,000	
③各種委託事業支出	250,000		
・ICT事務委託		0	
・ホームページ更新委託 I型		200,000	
・伝の心カスタマーセンター業務委託 I型		50,000	
④資格認証事業支出	5,000		
⑤障害福祉サービス(就労継続支援B型)	1,994,800		13,466,700
2 管理費			
人件費	52,012,000		
…人件費:事務局		1,500,000	
…人件費:バーチャル工房		660,000	
…人件費:コミュ支援		25,134,000	
…人件費:サポセン		11,158,000	
…人件費:カスタマーセンター I型		2,000,000	
…人件費:就労継続支援B型		11,560,000	52,012,000
事務局家賃	0		
通信費	50,000		
消耗品費	50,000		
備品費	30,000		
旅費・交通費	350,000		
印刷費	5,000		
理事会運営費	2,000		
総会運営費	2,000		
公租公課	2,000,000		
講習会等参加費	45,000		
交際費(慶弔費)	20,000		
宣伝・広告費	30,000		
支払手数料	5,000		2,589,000
3 雑損失			
	0		0
4 予備費			
	20,000		20,000
5 その他			
短期借入金	3,500,000		3,500,000
当期支出合計(C)			71,587,700
当期収支差額(A)-(C)			10,000
次期繰越収支差額(B)-(C)			125,858

2021年度 就労継続支援B型事業 会計収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 せんだいアビリティネットワーク

科目	金額(単位:円)		
I 収入の部			
1 訓練等給付費収入	14,752,800		
平均利用者数:10名			
利用日数:20日			
作業時間:4時間			
訓練等給付金:6,147円(1日当たり換算)			
			14,752,800
2 就労支援事業費収入			
①IT支援事業収入			
・IT支援関連事業収入 II型	300,000		
＜支援機器導入支援＞		0	
＜その他(印刷関連、データ入力等)＞		300,000	
②各種委託事業収入	1,500,000		
・ホームページ更新委託 II型		1,500,000	
・伝の心カスタマーセンター業務委託 II型		0	
③その他	0		
			1,800,000
当期収入合計(A)			16,552,800
前期繰越収支差額			-8,385,158
収入合計(B)			8,167,642
II 支出の部			
1 事業費			
①工賃 一人当たり5,000円/月	720,000		
・IT支援関連事業			
・各種委託事業			
・その他			
②就労支援事業費	100,000		
			820,000
2 管理費			
従業員給与	11,560,000		
支援員2人分		6,900,000	
支援員2人分 事業所負担保険料		1,060,000	
支援員1人分(SAN職員充当分)		3,600,000	11,560,000
事業所賃貸料	606,600		
通信費	100,000		
消耗品費	100,000		
交通費	50,000		
PCリース	20,000		
備品費	100,000		
保険料	193,200		
研修会等	5,000		
			1,174,800
当期支出合計(C)			13,554,800
当期収支差額(A)-(C)			2,998,000
次期繰越収支差額(B)-(C)			-5,387,158